

地域おこし協力隊

児玉 真侑

ミッション

特産品開発

六次産業化の推進



03

ミッション（活動内容）

現在は一般社団法人ユフィズムに出向しています。主なミッションは、「ゆふブランド」につながる特産開発、六次産業化の推進、商品販売支援、ツーリズムのパッケージ企画など、由布市の「食」や「モノ」を軸とした魅力づくりです。

これまでの経験を活かし、生産者の想いや背景が伝わる商品づくりと、使う人・食べる人の記憶に残る仕掛けづくりに取り組んでいきたいと考えています。

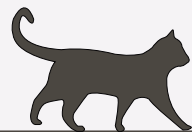


01

地域おこし協力隊になったきっかけ

東京での大学在籍の4年間、NPO法人にて高校生を中心としたキャリア教育のボランティア・インターン活動に携わってきました。また、印刷会社や出版社と連携しながら、イベントの運営・出店を経験し、日本茶専門店と連携したドリップティーバックの商品開発や、パッケージ制作、販売までを行った経験は「モノづくり」と「まちの魅力発信」の面白さを実感するきっかけとなりました。

由布市を初めて訪れた時に、東京での忙しい日常とは対照的な空気感に惹かれ、このまちで人や地域と深く関わりながら暮らしたいと考えるようになりました。



02

趣味・特技

《趣味》

- ・ダンス
- ・グラフィック撮影
- ・動画編集
- ・野良猫の撮影

《資格》

- ・高等学校教諭免許（公民）
- ・中学校教諭免許（社会）



04

地域の皆さんへ

まだまだ学ぶことばかりですが、由布市のヒト・モノ・コトに直接触れ、現地に足を運び、顔を合わせることを大切にしながら活動していきたいと思っています。

SNSなどのオンラインだけに頼らず、日々の何気ない会話や出会いを通して築いたつながりを、特産品のPR、地域の魅力発信へとつなげていけたら嬉しいです。

由布市の一員として、地域の皆さんと一緒にこのまちの未来をつくっていきけることを楽しみにしています。

